第47回全国豊かな海づくり大会　～幸極まる　ふくい大会～
基本構想

1　開催意義

（1）　福井県の特色

　福井県は、日本海側のほぼ中央に位置し、嶺北地域は、世界三大恐竜博物館の一つである福井県立恐竜博物館、禅の聖地として名高い大本山永平寺、日本海の荒波が作り出した絶景の東尋坊など、自然と歴史が調和した魅力あふれる観光地を有しています。嶺南地域は、古くから朝廷に食材を献上してきた「御食国（みけつくに）」の一つであり、鯖街道に代表される歴史的な食文化が今でも息づいており、寺社仏閣も多く、歴史文化、食、自然が連なる様子が「若狭路（わかさじ）」とも呼ばれています。令和6年には、北陸新幹線福井・敦賀が開業し、関東、信越、北陸からのアクセスが向上したことにより、交流人口が増加し、「ふくい新時代」を迎えています。

（2）　福井県の水産業

　福井県は、海岸段丘や海食による断崖が続く越前海岸と、若狭湾沿岸域の複雑な形状をしたリアス式海岸があり、海岸総延長距離は415kmに及びます。主要漁業である底曳網漁業と定置網では、ズワイガニ、アカガレイ、ブリ、サワラなどが水揚げされ、若狭湾の緩やかな大陸棚で行われる延縄漁業ではアカアマダイが漁獲されています。また、リアス式海岸の静穏な環境を活用した養殖業では、トラフグやマハタが生産されています。さらに、海女漁を含む潜水漁業、玄達瀬・松出シ瀬などの天然礁での一本釣り漁業など、多様な漁業が行われています。

　これらの水産物の中から「越前がに（ずわいがに）」、「若狭ふぐ（養殖トラフグ）」などのブランド魚に加え、厳しい基準をクリアした“極”ブランド「越前がに極」をはじめとしたプレミアムブランドも展開しています。なお、福井県が令和7年に策定した「地域とともにふくいの水産業のあしたに架ける基本計画」では、“極”ブランドを核として「ふくいの魚」まるごとブランド化を進めることとしています。

（3） 大会開催の意義

福井県では、昭和61年10月に小浜市において、皇太子同妃両殿下（現在の上皇上皇后両陛下）をお迎えして「第6回全国豊かな海づくり大会」を開催しました。大会を契機として、漁業関係者が一丸となり、海の自然を守り、栽培漁業を推進し、次世代に残す海づくりを推進してきました。しかしながら、40年余りが経過し、水産資源の減少や環境の変化など、水産業を取り巻く環境が大きく変化しています。

「全国豊かな海づくり大会」を再び福井県で開催することは、漁業 DX を活用した水産資源の保護や藻場造成など環境保全の重要性、産学官連携による増養殖の推進など、本県の先進的な取り組みや福井の海の幸の魅力を県内外に広く周知する絶好の機会となります。また、大会や関連イベントを通じて、ふるさとの豊かな海と持続可能な漁業を次の世代に引き継ぐものにしていきます。

2 基本理念

福井の海、河川、森林がもたらす豊かな恵みを次世代に繋ぐため、栽培漁業、水産資源の保護、環境保全の重要性を広く訴えるとともに、水産物をはじめとした福井の魅力を全国に発信します。

3 基本方針

（1）変化に強い持続可能な水産業へステップアップ

デジタル操業船日誌など DX を取り入れた新たな資源保護、環境変化に合わせた種苗放流、食害生物の除去や藻場保全の推進など、天然資源の持続的な利用を促進する取り組みを進めます。

（2）魅力あふれる漁村コミュニティづくり

漁業体験プログラムの開発や漁家民宿での地魚料理を通じた魚食普及などの海業を推進することにより、豊かな海のすばらしさを次の世代に繋いでいくための漁村コミュニティづくりを進めます。

（3）地魚の魅力発信と販売促進

「越前がに極」や「若狭ぐじ極」などのプレミアムブランドを核として、「ふくいの魚まるごとブランド化」を進め、福井の海の幸の魅力を県内外に発信することで「ふくいの魚」のファンづくりを推進します。

４　大会の概要

（1）名　　称　　第47回全国豊かな海づくり大会～幸極（さちきわ）まる　ふくい大会～

（2）主　　催　　豊かな海づくり大会推進委員会
第４７回全国豊かな海づくり大会福井県実行委員会

（3）開催時期　令和10年秋頃（土曜日、日曜日の2日間）

（4）開催場所　式典行事：敦賀市民文化センター（敦賀市）
海上歓迎・放流行事：越前漁港（越前町）

（5）行事内容

① 式典行事

功績団体表彰、稚魚等のお手渡し、作品コンクール入賞者発表、大会決議等

② 海上歓迎・放流行事

福井県で漁獲される主要な魚種の稚魚等の放流、漁船による主な漁法の紹介

③ 関連行事

作品コンクール入賞作品の展示、栽培漁業の企画展示、特産品販売等

（6）大会テーマ等

公募により決定します。

（7）大会キャラクター

キャラクターは、福井県マスコットキャラクター「はぴりゅう」とし、
コスチュームは公募によりデザインを決定します。